



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年1月31日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 タカキタ
コード番号 6325 URL <https://www.takakita-net.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤澤 龍也
問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部部长 (氏名) 川部 和史 TEL 0595-63-3111
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（個人投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第3四半期の業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	5,344	△15.7	335	△53.0	380	△49.6	538	4.4
2024年3月期第3四半期	6,338	14.4	714	53.4	755	48.7	515	51.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	47.86	47.19
2024年3月期第3四半期	46.49	45.91

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	10,005	8,048	79.7
2024年3月期	10,230	7,849	76.1

（参考）自己資本 2025年3月期第3四半期7,976百万円 2024年3月期7,785百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	5.00	—	10.00	15.00
2025年3月期	—	5.00	—		
2025年3月期（予想）				5.00	10.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,900	△18.7	300	△69.2	350	△66.0	520	△24.9	46.21

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2025年3月期3Q	14,000,000株	2024年3月期	14,000,000株
2025年3月期3Q	2,706,260株	2024年3月期	2,906,218株
2025年3月期3Q	11,253,774株	2024年3月期3Q	11,093,783株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)2ページ「1. 経営成績等の概況 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復の動きが見られるものの、欧米における高い金利水準の継続や中国における不動産市場の停滞に伴う影響に加え、物価上昇による消費・設備投資の動向や今後の米国の政策動向、中東地域をめぐる情勢など、先行きは不透明な状況が続いております。

このような情勢のもと、当事業年度は、長期経営計画「Offensive120」における中期事業計画（2024年3月期から2026年3月期まで）の2年目であり、『やり切る執念 次代へ挑戦 Offensive120』をスローガンに、売上・利益の拡大、業務改善と生産性の向上、人的資本への投資、部門経営の高度化、社会貢献に取り組んでおります。

農業機械事業におきましては、農家経営に対して深刻な影響を及ぼす肥料や飼料価格の高騰から、農家の投資マインドが低迷する厳しい市場環境が続いております。国内売上高につきましては、国の環境政策「みどりの食料システム戦略」に関連する有機肥料散布作業機等の土づくり関連作業機の伸長や新製品の市場投入効果がありましたものの、畜産・酪農市場向けの牧草梱包作業機や除雪作業機の売上が減少し、減収となりました。海外売上高につきましては、北米向けや南米向けの新規市場への売上がありましたものの、欧州経済の足踏みや前年の韓国市場における値上げ前の駆け込み受注による反動もあり、減収となりました。農業機械事業全体の売上高は、前年同期比10億11百万円減少し49億92百万円（前年同期比16.9%減）となりました。

軸受事業におきましては、得意先からの受注増加により、売上高は前年同期比17百万円増加し3億51百万円（前年同期比5.3%増）となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は、前年同期比9億94百万円減少し53億44百万円（前年同期比15.7%減）となりました。

利益面におきましては、売上高の減少や製造原価高などの影響により、営業利益は前年同期比3億78百万円減少し3億35百万円（前年同期比53.0%減）、経常利益は前年同期比3億74百万円減少し3億80百万円（前年同期比49.6%減）、そして四半期純利益は、保有する投資有価証券の一部売却により投資有価証券売却益（特別利益）が発生したため、前年同期比22百万円増加し5億38百万円（前年同期比4.4%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は66億18百万円となり、前事業年度末に比べ31百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が2億97百万円、商品及び製品が2億26百万円、電子記録債権が1億54百万円、未収入金が48百万円それぞれ増加し、受取手形及び売掛金が6億94百万円減少したことによるものであります。固定資産は33億86百万円となり、前事業年度末に比べ2億55百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が2億2百万円増加し、投資有価証券が4億79百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、100億5百万円となり、前事業年度末に比べ2億24百万円減少いたしました。

(負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は18億18百万円となり、前事業年度末に比べ3億47百万円減少いたしました。これは主に電子記録債務が2億82百万円、未払法人税等が1億61百万円それぞれ減少したことによるものであります。固定負債は1億37百万円となり、前事業年度末に比べ75百万円減少いたしました。これは主に退職給付引当金が21百万円、繰延税金負債が53百万円それぞれ減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、19億56百万円となり、前事業年度末に比べ4億23百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は80億48百万円となり、前事業年度末に比べ1億98百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が3億71百万円、資本剰余金が39百万円それぞれ増加し、その他有価証券評価差額金が2億78百万円、自己株式が58百万円それぞれ減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は79.7%（前事業年度末は76.1%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の業績予想につきましては、当第3四半期累計期間の結果と、第4四半期以降も国内外ともに依然として厳しい市場環境や製造原価高の影響などを慎重に精査し、業績予想を算出しております。詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,136,022	1,433,921
受取手形及び売掛金	1,390,397	695,873
電子記録債権	1,846,467	2,000,518
商品及び製品	999,975	1,226,909
仕掛品	176,743	179,616
原材料及び貯蔵品	405,058	413,239
未収入金	602,742	651,347
その他	29,927	17,166
流動資産合計	6,587,336	6,618,593
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	900,870	866,704
機械及び装置（純額）	195,993	158,985
土地	559,638	559,638
その他（純額）	197,792	471,683
有形固定資産合計	1,854,294	2,057,011
無形固定資産	117,537	87,980
投資その他の資産		
投資有価証券	1,278,321	798,587
その他	393,067	443,657
貸倒引当金	△555	△555
投資その他の資産合計	1,670,834	1,241,689
固定資産合計	3,642,666	3,386,681
資産合計	10,230,003	10,005,274
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	280,557	250,578
電子記録債務	1,034,286	752,109
短期借入金	70,000	70,000
未払法人税等	213,143	51,867
契約負債	8,891	24,012
製品保証引当金	34,780	24,243
賞与引当金	123,975	37,099
その他	400,856	608,909
流動負債合計	2,166,491	1,818,821
固定負債		
退職給付引当金	21,101	—
役員退職慰労引当金	4,100	4,100
繰延税金負債	149,169	95,552
その他	39,241	38,038
固定負債合計	213,612	137,690
負債合計	2,380,103	1,956,512

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,350,000	1,350,000
資本剰余金	832,196	872,053
利益剰余金	5,806,774	6,177,983
自己株式	△850,692	△792,166
株主資本合計	7,138,278	7,607,870
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	647,021	368,750
繰延ヘッジ損益	271	137
評価・換算差額等合計	647,292	368,888
新株予約権	64,328	72,003
純資産合計	7,849,899	8,048,762
負債純資産合計	10,230,003	10,005,274

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	6,338,241	5,344,103
売上原価	4,271,511	3,679,131
売上総利益	2,066,729	1,664,972
販売費及び一般管理費	1,352,246	1,329,187
営業利益	714,483	335,785
営業外収益		
受取利息	3	72
受取配当金	20,429	26,106
不動産賃貸料	17,211	17,097
その他	7,270	5,830
営業外収益合計	44,914	49,106
営業外費用		
支払利息	159	273
不動産賃貸原価	3,790	3,658
その他	178	496
営業外費用合計	4,128	4,428
経常利益	755,269	380,463
特別利益		
固定資産売却益	1,654	29
投資有価証券売却益	—	453,736
特別利益合計	1,654	453,766
特別損失		
固定資産廃棄損	130	10,033
投資有価証券評価損	—	21,932
特別損失合計	130	31,966
税引前四半期純利益	756,794	802,264
法人税、住民税及び事業税	190,745	189,345
法人税等調整額	50,309	74,303
法人税等合計	241,054	263,648
四半期純利益	515,740	538,615

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自2023年4月1日 至2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期損益 計算書計上額 (注) 2
	農業機械事業	軸受事業			
売上高	6,003,951	334,289	6,338,241	—	6,338,241
セグメント利益 又は損失(△)	682,420	△4,313	678,107	36,375	714,483

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、鉄屑等のスクラップ売却代であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期累計期間(自2024年4月1日 至2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期損益 計算書計上額 (注) 2
	農業機械事業	軸受事業			
売上高	4,992,109	351,994	5,344,103	—	5,344,103
セグメント利益 又は損失(△)	306,891	△3,263	303,627	32,157	335,785

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、鉄屑等のスクラップ売却代であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年4月30日開催の取締役会において、ヤンマーアグリ株式会社を処分先とする第三者割当による200,000株の自己株式の処分を行うことについて決議し、2024年5月17日に払込手続きが完了いたしました。この結果、当第3四半期累計期間において自己株式が58,542千円減少、資本剰余金が39,857千円増加し、当第3四半期会計期間末において自己株式が792,166千円、資本剰余金が872,053千円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	182,570千円	170,765千円